

税理士法人サム・ライズ

料金後納郵便



ゆうメール

～ご縁をいただいた、あなたにお届けする～

おしどり通信

February 2022

亜由美版 Vol.38



こんにちは！

子供の頃節分が大好きだった林亜由美です。今年もあつという間に節分が過ぎましたが、昔はお父さんが豪快に家中に豆をまきましたよね。しばらく家のどこから豆が出てきて、拾ってはフーフーしてカリッと食べた

ことを毎年思い出します。今の袋入りの豆まきは味気ないな～と思うのは私だけでしょうか…。ということで今月もおしどり通信スタートです。

1年のスタートは、
ハイテクマラソン！

11月の富士山マラソンに続いて、年明け早々ハーフマラソン走ってきました！今回は荒川を走る「ハイテクマラソン」！

このレースは昔「谷川真理ハーフマラソン」と呼ばれていたもので、女性ランナーに優しい設備と緩やかな荒川河川敷のコースが人気です。コロナ前は毎年1万人が参加するレースだったのですが、現在は人数制限があって参加者は6000人。それでもすごい人でした。

実は富士山マラソンのあと股関節の故障が長引きほとんど練習できず、もう諦めようかな、と思っていました。しかしいつものことながら、今回も友人二人を巻き込んでいたんですよねえ…。友人誘って私が棄権するわけにも行かず、覚悟決めて挑戦です！こういうモチベーションになるので、友人と一緒に参加するって大事！



今回のマラソン仲間、左からイワオさん、私、コーギーさん



今回一緒に走るのは、お尻工場長ことスクワットに特化したパーソナルトレーナーのイワオさんと、海外進出支援のプロ・コーギーさん。ふたりとも私なんか比べ物にならないくらいとっても早い人たちなのですが、そこはさすがトレーナーのイワオさん！「制限時間に戻れないかもしれないー（泣）」と泣き言言ってる私のペースメーカーになって下さいました！感激！

コースは河川敷の往復なので、行きはずっと緩やかな上り、そして帰りはずっと緩やかな下りです。途中、ペースメーカーのイワオさんが「今キロ6分半切って、このペースだと十分間に合うので余裕っすヨ！」と力づ

けてくれたおかげで、前半は好調なペース。イケメンの応援は力になります！しかし、地獄は帰りでした。12km付近から、昔痛めた左の腿裏が痛みだし、15kmあたりで痛みがピークに。あまりの痛さと苦



ペースメーカーのイワオさん、サポートに感謝！

しさで、喋りもせずにすっかり自分の世界に入っていると、私の心が見えているかのようにイワオさんが「こういう苦しいときってさ、どんな事考えて走ってる～？」と。こういう時考えることはいつも同じ。「マラソンと経営って一緒だな～」そう、どんなに今が苦しくっても、走りきったあとには大きな達成感と成長が待っているのです笑！なんてことを話しているうちに、制限時間ピッタリでなんとかゴ～ル！！いや～、今回も苦しいレースでした。

走ったあとは1時間50分を切ったコーギーと一緒に3人で乾杯！苦しかったけどまた一つ良い思い出ができた1年のスタートでした。



Congratulations!

OSHIDORI STAFF 通信

Staff Monthly Column No.44 By Emi Ogasawara



小 学生の頃冬になると毎回しもやけができていた小笠原です。授業中、足がかゆくて毎回上履きを脱いでいた思い出があります。あまりに足のしもやけが酷く病院に行ったら、【膠原病】と誤診されたことも！今の子供たちはしもやけにならないのかな？



年 末は岩手県八幡平に1泊2日で、スキーをしに行きました。私はスノーボードの2級を持っていますが、スキーは殆ど滑ることができません。そのため子供にスキーを教えることが出来ないので、スクールへ入れました。さすが若いだけあり、覚えるのも早くスクール終了後は1人で滑ることができるほどに成長！！滑る姿も、形になっています。※因みに夫は、青森県出身ですがスキーは私より下手です（笑）。

この日の気温はマイナス8度と激寒。年老いた体



には寒さが身に染みます（爆笑）。今年最後の温泉旅行は子供も楽しみ、大人も美味しい食事で最高の旅行でした。

翌 日は八幡平から北上し、夫の実家でもある青森県八戸へ1年ぶりに帰省しました。毎年夏休みやゴールデンウィークに帰省していましたが、コロナで気軽に帰ることもできず。。とくに田舎は、他県の車のナンバーも嫌がるほどなので、今回も近所にバレないようにこっそり帰省（笑）。



1年の締めくくりである、大晦日は豪華な食事を用意してもらい、ダメダメ嫁である私はのんびりゴロゴロ、お菓子ボリボリ。1年分の疲れがどっときたかのように、腑抜け状態に…

正月は八戸の地で福袋を求め店を転々としましたが、特にお目当てのものもゲットできず（泣）。

ふとこの数日を振り返ると、腑抜け状態で子供との時間を持っていなかった事に気づき、慌てて子供と外で雪だるま作りを（笑）寒さが苦手、内心『早く家に入ってゴロゴロしたいよお〜』と思っていたが、雪だるま作りにスイッチが入ってしまった！小道具を持ち出し、一生懸命に作った作品がこれ→

細かな作業の為、手袋は使わず素手でやりましたよ〜。これじゃまた、しもやけになってしまうな（笑）



2022 開催中！ 大倒産時代だからこそキャッシュを増やす経営を

WEB × キャッシュを増やす塾

会社のキャッシュを増やすノウハウを学べ、毎回課題を実践することで自社のキャッシュが増える

いろいろな業種の経営者と、意見交換や交流ができる！

塾の様子を公開中！

対象者 自社のキャッシュを増やすため、課題を実践していきたい経営者

共同企画

曾根康正 SMCグループ 代表

林亜由美 未来会計法人メイキット 代表取締役

中小企業経営者のための実践塾 & これから起業を考えている方も大歓迎！

特徴	キャッシュ戦略	課題認識が強くなる	競争意識が持てる	刺激的な交流
健全な資金調達方法、キャッシュフロー経営、キャッシュ戦略が学べる	共通のテーマによる課題の抽出とディスカッションにより、課題の深堀りができる	他の経営者と一緒にキャッシュを増やしていくので、競争意識が持てる	キャッシュ増加の目的を持った塾の仲間から刺激を受け、行動を持続できる	

開催日程 **2022 スケジュール** 全日程 14:00 スタート

3/17[木] 5/19[木] 7/21[木] 9/15[木] 11/17[木]

詳細・お申込はWEBにて https://www.smc-g.co.jp/smc_service/cash-academy



おがさわら
編集長の

今月は「コレ」について語ろう



2月には28日までしかないものの、イベントの多い月ですね！節分(2/3)に針供養(2/8)、甘い？それともほろ苦い？思い出溢れるバレンタインデー♥ などなど…正直クリスマスからこまで大忙し！！子供の学校行事も合わせると、予定表が真っ黒です。本気で自分の分身が欲しいです…助けて、ドラえもん！！(笑)。
さてさて、今回はみんなのバレンタインデー思い出、聞いちゃおう！お題はこちら！

今月のお題

バレンタインデーの思い出



小笠原 恵美
Emi Ogasawara

バレンタインの思い出は色々ありますが、その中でも印象にあるのは2つ。。
①学生の頃短期アルバイトでバレンタインチョコを販売していました。すべて包装をする為普通の箱から円状のもの・筒状なものすべて包装できる技術を身につけました(笑)。今でも、たま～に役に立っています。②ホールケーキを手作りし、相手に渡す前に友達に見せたところ、なんと友達が食べてしまった!!! 初めて愛をこめて作ったホールケーキが!!! 何時間も費やして作ったケーキ!! わたし怒りで震えました。。あれから2度とケーキは作っていません。



新井 梨奈子
Rinako Arai

バレンタインデーの思い出といえば、毎年自分用に高級チョコレートを買うのが楽しみです！チョコレート大好きな私にとって最高の期間です！この時期しか手に入らないものもあるので、リサーチにリサーチを重ねて、百貨店のバレンタインデーフェアへ行きます♥ 人気のチョコレートは、売り切れてしまったり、整理券が必要だったりで中々大変です…今年はオンラインで！と思いネットを見てみましたが、殆ど完売してました…涙今年もフェアへ赴きたいと思います♪今年も楽しみです♪



瀬川 舞子
Maiko Segawa

中学生のころ、親友が憧れの先輩へチョコレートを送る！と決めたので一緒に手作りしました。当時は板チョコを溶かして型に入れ、トッピングして固める、といった簡単なチョコレートでしたが一番記憶に残っているバレンタインデーです(^.^) 結局先輩には渡せず自分で食べる…という結末でしたが青春時代！って感じでほんとうに良い思い出となっています♪私は男性より友チョコに気合が入るタイプですが、これからは息子はもらえるのかしら？なーんて気になってくるのでしょうかね。



城下 楽晴
Yoshiharu Jyoka

皆様お世話になっております。税理士法人サム・ライズの城下です。私のバレンタインデーの思い出は義理チョコを頂いたことです。義理チョコではありませんが、もらう側としては嬉しかったです。また義理チョコでも手作りで頂くことがあり、手間をかけて下さっている分嬉しさも大きかったです。ホワイトデーでは市販のチョコをお返しいたしました。種類がたくさんあり迷いました。頂いたチョコは一度に食べると太ってしまいますので、少しずつ食べるように気を付けていました。



山口 ひろこ
Hiroko Yamaguchi

こんにちは！日本のバレンタインといえばチョコレートですね!! 私の住むヨーロッパのこの国のバレンタインの習慣は、詳しくは知らないのですが、バレンタインの日に花束を持って帰る男性を良く目にします。私の旦那さんも、花束を持って帰ってきて、普段はしない料理を一所懸命作ってくれます(*ω*) だから、日本のチョコをあげる風習は旦那には内緒で、バレンタインの日は甘えて食事を作って貰っています!! 娘は、バレンタインの日に好きな子にお手紙をあげています。恋人デーといった感じなのかな？



清水 有美
Yumi Shimizu

バレンタインデーの思い出といえば？で語れるような思い出は特になく…。夫とお付き合いしてからは、「付き合っているのに私からチョコレートで気持ちを伝えなければずるい！」ということで、交互にバレンタインデーに気持ちを伝えることにしてもらいました(笑)。あとは…。「チョコレートの手作りってチョコ溶かして固めただけでしょ」と言われたことがあり、絶対に手作りはしないと心に決めたので、自分の食べたいチョコレートをあげるようにしています！もちろん喜んでもらえることを前提にですが(笑)。

Love asks me no questions, and gives me endless support.



サム・ライズがある町 小江戸 川越の風景

● 西武新宿線「本川越駅」から徒歩15分



Photo & text Akihiro Yamada



第一回

「時の鐘」

川越のシンボル「時の鐘」

サム・ライズがある川越駅からは、「蔵の街経由バス」乗車、「一番街」バス停で下車、徒歩2分。

小江戸蔵造りの街並みを代表する観光名所です。「時の鐘」は、寛永年間に川越城主酒井忠勝が、城下多賀町に建てたものが最初と言われています。

現在の鐘楼は、明治26年に起きた川越大火の翌年に再建されたもので、3層構造の塔で、高さ約16m。暮らしに欠かせない「時」を告げてきた川越のシンボルです。

現在、1日に4回（午前6時・正午・午後3時・午後6時）鐘を鳴らしています。平成8年に、時の鐘は環境庁主催の「残したい・日本の音風景百選」に選ばれました。サム・ライズにお越しの際には、是非足を運んでいただきたい場所です。



今月も最後までお読み頂きありがとうございました。

税理士法人サム・ライズ 未来会計法人メイキット株式会社

☆おしどり通信は、林公士郎・亜由美がご縁をいただいた方に毎月お届けしています。ご意見ご感想などお寄せいただけるととても喜びます☆

発行元：税理士法人サム・ライズ 企画／編集：ナノ・デザイン株式会社

〒350-1124 埼玉県川越市新宿町 1-16-4 カワイビル 2F TEL: 049-249-0222 FAX: 049-249-0220

e-mail: ayumi-hayashi@some-rize.net URL: <https://some-rize.jp/> 発行編集責任者：林 亜由美

